

特集

外国人の健康支援と コミュニケーション

外国人への健康支援における課題と
必要なコミュニケーション 2020 堀 成美

外国人が分かる「やさしい日本語」のつくりかた 黒田友子

保健師が取り組む「やさしい日本語」 池袋保健所の実践から
今枝真理子

支援者から見た外国人のこども・家庭の健康問題と
コミュニケーションのあり方 田中宝紀

留学生や帯同家族の健康支援
問題が起きる前にできることはしう 田中ゆり

日本語学校での「伝わる性教育」 堀 成美

PHOTO & PickUp

安芸市が取り組む「農福連携」
障害や生きづらさを抱えた方への就労支援 足達恵美

連載

公衆衛生看護学の体系を事例で学ぶ 岸 恵美子

統括保健師の日々 高本佳代子

ニュースウォーク 白井正夫

編集後記

●私、実はNHK大河ドラマのファンなのです。今作は演者の薬物問題による降板で、後任選定に注目が集まりましたね。開始前から配役にこれほど注目が集まるのも稀ですが、代役の方の演技に期待です。●さて、スマホゲームやカジノ誘致で多様化が危惧される「依存」ですが、特集から、ある依存の増加を知りました。それは処方薬への依存です。例えば、睡眠薬などのベンゾジアゼピン系薬は長期服用で身体依存が形成されるのですが、日本では漫然と処方が続けられる場合も多く、数として依存が認知されてきています。医療者にも正しい知識の普及がさらに必要なのかと思いました。(長原)

●今号「PHOTO」「PickUp」でご紹介した福井県美浜町の「げんげん運動」については、前1月号特集の北出順子先生の記事でも取り上げられています。北出先生はポピュレーションアプローチを「健康意識の醸成を後押しするもの」とし、そのためには健康づくりムーブメントを起こす必要があると論じられています。その成功事例がこの「げんげん運動」。ムーブメントを起こす要因として、記憶に残り、話題にしやすいキャッチコピーの重要性を再認識しました。ムーブメントにつながる良い内容をキャッチしてうまくコピーを付け、皆様にお届けできるよう、頑張ります。(小林)

保健師ジャーナル 第76巻2号 2020年2月10日発行(毎月1回10日発行)
発行:株式会社医学書院 代表者 金原俊 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2020, Printed in Japan
印刷:株式会社アイワード

1部定価:本体1,500円+税

2020年年間購読料(送料弊社負担) 冊子版:本体14,280円+税、電子版:本体14,280円+税、冊子+電子版:本体17,280円+税

販売・PR部: ☎(03)3817-5659 保健師ジャーナル編集室: ☎(03)3817-5774 hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当:小林, 長原, 伊藤

🐦 www.twitter.com/hokenshi J 📘 www.facebook.com/hokenshi J 📷 www.instagram.com/hokenshi_journal (「保健師ジャーナル」で検索)

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

📄 JCOPY 出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「保健師ジャーナル」は株式会社医学書院の登録商標です。